

小学部

3月 3月8日(金)に『卒業・進級を祝う会』を行いました。一人一人が一年間を振り返り、お互いの成長を喜び合いました。頑張ったことの発表では、ダンスや楽器演奏、フロアホッケー、計算問題などを、実演を交えながら堂々と披露しました。また、在校生からは力を合わせて作成したフォトフレームを、卒業生からは手作りのカレンダーをプレゼントし合うなど、準備から本番まで、「おめでとう」「がんばってね」「ありがとう」の温かい気持ちが溢れていました。受け継がれてきたやさしい心、のびのび頑張る子どもたちを感じました。卒業生の皆さん、中学部でも自分を信じて笑顔で進んでいってください。



中学部

3月 「卒業を祝う会」を行いました。お楽しみタイムでは、思い出ジェスチャーゲームをしました。月ごとの行事や学習内容を担当生徒がジェスチャーし、分かった人が手を挙げて答えます。ジェスチャーする生徒も答える生徒も、どちらも楽しく盛り上がりました。みんなで1年間を振り返りながら、3年生との思い出を共有しました。閉会后に、職業基礎の授業で作った製品(クラフトバンドで編んだカゴとコースター)を保護者に販売しました。コロナ禍後、初めての販売活動でした。自分たちが作ったものを喜んでもらえて、生徒は嬉しそうでした。



高等部

3月 高等部では3月8日に「卒業を祝う会」を行いました。在校生の目標は「卒業生への感謝の気持ちと次の代を担う気概を表現すること」、卒業生の目標は、「今までの歩みを振り返り、希望と思い出を胸に社会へ巣立つ意欲をもつこと」でした。学部全員が目標を達成すべく本番に向けた準備や運営を行いました。当日は全員で協力し、体を動かすゲームや全員合唱、思い出のスライド、手作りプレゼント贈呈などがありました。卒業生による決意の発表もあり、和やかな中にも巣立ちへの覚悟が垣間見られた素晴らしい会となりました。

